

道の駅ひらた移転再整備基本設計業務委託の概要書

本業務は道の駅ひらた移転再整備に伴う基本設計業務及び付随する業務を行うものである。

また、基本設計業務においては、関係者会議等の意見や要望を設計内容に反映できるように事務局と協議の上で柔軟に進める。

なお、この概要書に記載した事業内容の数値等は、プロポーザル技術提案のためのものであり、現時点での想定（予定）数値を示したものである。

1. 業務内容

(1) 「道の駅ひらた移転再整備基本計画」を活かした基本設計

- ・設計条件等の整理
- ・法令上の諸条件の調査及び関係機関との打ち合わせ
- ・ライフラインの調査及び関係機関との打ち合わせ
- ・基本設計方針の策定（サイン計画を含む）
- ・基本設計図書・説明書の作成
- ・各種開発関連手続き図書の作成
- ・概算工事費の検討
- ・基本設計内容の説明等
- ・透視図作成及び模型作成業務
- ・工程表の作成

※その他、国県及び村の関係法令及び基準を遵守すること。

※業務内容の提出書類は「道の駅ひらた移転再整備基本設計業務委託仕様書」のとおりとする。

(2) 現況測量業務

- ・基準点測量（2級基準点測量1点、3級基準点測量4点、4級基準点測量16点）
- ・地形測量（現地測量（S=1/500） 5.0ha程度）
- ・地質調査（4か所程度）

(3) 路線測量業務

- ・作業計画、現地踏査（680m程度）
- ・線形決定、縦断、横断測量

※事業用地周辺国道、村道、農道含む

(4) 用地測量業務

- ・作業計画、現地踏査
- ・資料調査（公図等の転写、地積測量図転写）

2. 道の駅ひらた移転再整備の概要

(1) 整備場所 平田村大字蓬田新田字新田前地内

- (2)敷地面積 32,000 m²程度
- (3)全体延床面積 2,500 m²程度 (想定)
- (4)用途地域 指定なし
- (5)建ぺい率 60%
- (6)容積率 200%
- (7)隣接道路 国道49号、村道1047号
- (8)建物構造 業者提案による
- (9)委託事業費 74,000,000円上限 (消費税及び地方消費税含む)
ただし、この金額は本業務の予定価格を示すものではなく、提案内容の規模を示すものである。

3. 道の駅ひらた移転再整備の内容

- (1)駐車場・通路等 11,000 m²程度 (国道等進入路等含む)
 - ・駐車台数等の考え方については「道の駅ひらた移転再整備基本計画」22ページを参考とし、小型車・大型車以外の台数は業者提案により変更を可とする。
 - ・駐車場は国道49号と同じ高さまで盛土する案で提案すること。
 - ・国道49号からの進入路については交差点協議の関係上「道の駅ひらた移転再整備基本計画」34ページからの変更は不可とする。
 - ・国道49号沿いに防音対策を行うこと。
- (2)建築物 2,500 m²程度 (休憩、情報発信、地域連携機能施設含む)
 - ・「道の駅ひらた移転再整備基本計画」18ページの導入機能一覧の必須機能・施設は必ず設置し、任意機能・施設は可能な限り設置を提案すること。
 - ・入口から情報提供施設を通りトイレ又は他の施設に行けるような動線とすること。
 - ・屋内の子どもの遊び場は幼児から小学生程度までが遊べるものとする。
- (3)防災施設 1,500 m²程度 (貯水タンク等)
 - ・防災施設周辺はトラックへの積み下ろしが発生することからヤードを確保することとし、屋根の有無は指定しない。
- (4)広場等 17,000 m²程度 (芝生広場、緑地帯、調整池、ヘリポート含む)
 - ・芝生広場は利用者が休憩したり遊んだりできるものとし、遊具の設置については業者提案とする。
 - ・調整池は非常時に活用できるものとし、通常時の利用方法については業者提案とする。
 - ・ヘリポートの場所は業者提案とし、通常時利用と併用できるものとする。

※ (1) ~ (4) の面積は目安であり、各機能の併用利用等により面積に変更が生じる場合も可とする。